

競技注意事項

1. 規則について

本競技会は2017年度日本陸上競技連盟規則及び本競技会要項によって実施します。

2. 駒沢オリンピック公園陸上競技場使用上の注意

- (1) 当該種目競技者以外は、競技エリア、ダッグアウトへの立ち入りを禁止します。
- (2) 更衣室は指定された場所を厳守して使用し、荷物・貴重品類は各自で責任を持って管理してください。
万一のことがあった場合でも、主催者側は一切責任を負いませんのでご了承ください。
- (3) 競技場は全天候舗装です。(競技規則第143条の競技用靴に関する条項を参照してください)
- (4) 競技場内におけるガムテープ等の貼り付けは一切禁止します。
- (5) 競技場内の全ての電源の使用を禁止します。
- (6) ダッグアウトでの練習は、事故防止のため厳禁とします。
練習可能な時間帯は、別表を参照ください。
- (7) フィールド競技種目の練習は、競技役員の指示に従い競技開始前に、各々の競技場所で行うこととします。
- (8) スタンド内に設置されたテープ内への立ち入りは禁止といたします。

3. ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは主催者が用意します。胸と背部用に2枚配布します。
- (2) ナンバーカードはそのままの大きさを胸と背に確実につけてください。但し、跳躍競技の出場者は胸のみでもかまいません。
- (3)トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバー標識を配布しますので、パンツの右側の上部、やや後ろにつけてください。(リレー競技の場合はアンカーのみ腰ナンバー標識を使用します。)
- (4) 5000mでは、招集所にてレース用特別ナンバーカード(黄色地×黒文字)と、腰ナンバーカード2枚を配付します。
- (5) すべてのナンバーカードは折り曲げたりせず、そのままの大きさを使用してください。

4. プログラムについて

- (1) **競技者受付**は、当日2F正面入口エントランス(スタンド玄関ホール前)にて行います。その際、ナンバーカードとともにプログラムを配布します。
- (2) **プログラムに記載ミス(氏名、フリガナ、学年、所属等)があった場合のみ**、8時45分、または遅くとも出場する競技の90分前までに大会本部に申し出てください。記録確定以後の訂正(記録証の訂正を含む)には一切応じません。尚、プログラムの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用しています。

5. 競技者招集について

- (1) **競技者招集所**は、北入場口(メインスタンド1F 第4コーナー付近)に設けます。
- (2) 招集は本人のみで、代理人による招集は認めません。
- (3) 各種目の招集開始・完了時刻はタイムテーブル記載のとおりとします。
- (4) リレーに出場するチームはオーダー用紙を**招集完了時刻の60分前(競技開始時刻の80分前)までに競技者係(招集所)に提出**してください。(オーダー用紙は、競技プログラムもしくは、招集所に用意してあります。)

- (5) 招集に遅れた競技者は失格になりますので、時刻を厳守してください。
- (6) 招集所へは、競技に出場する際のナンバーカードをつけたランニングまたはTシャツを着用して集合してください。

6. 用器具について

- (1) 競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものをを使うものとします。ただし、「やり」については個人所有のものが使用できます。
- (2) 「やり」の持込を希望する競技者は、競技開始90分前までに、公式計測員[グラウンド事務室前]に「投てき用具検査申請書」とともに「やり」を提出してください。受け付けた「やり」に対しては「預り証」を発行します。検査に合格した「やり」については、一括借り上げをし、参加競技者で共有できるものとします。受け付けた「やり」は、競技終了後にグラウンド事務室前で「預り証」と引き換えに返却します。
- (3) 走高跳の練習に関しては主催者が用意するゴム製バーを使用して練習することとします。

7. 競技について

- (1) 本競技場は全天候舗装のため、スパイクについては競技規則第143条を参照してください。
- (2) トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順は、プログラム記載順とします。
 - ① トラック競技について
 - スタートの合図は英語で行います。(「On Your Marks = 位置について」「Set = 用意」)
 - トラック競技の計時はすべて写真判定システムを使用して行います。
 - レーンを使用する競技では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も、自分に割り当てられたレーンを走ってください。
 - 各レースで不正スタートは1回で失格とします。
 - 100m、200m、110mH、100mHにおいて、スタートインフォメーションシステムを使用します。ただしスタートインフォメーションシステムの判定結果は、競技運営には反映しません。不正スタートの判定は競技役員の目視で行います。
 - 800mにおいて、複数名でひとつのレーンを使用して競技を行う場合があります。
 - リレーのスタート用マークは各チームで用意し、レース終了後も必ず各チームで外してください。
 - 予選のある種目で決勝進出者を決める際に、同記録者（写真判定員主任が0.001秒単位の時間で判定）がある場合は、該当競技者もしくはその委任を受けた代理人により抽選を行い決定します。(競技規則第167条の同成績に関する条項を参照)
 - メドレーリレーの走る距離の順序は100m-200m-300m-400mとします。第2走者はテイク・オーバー・ゾーンの前10mから走り始めてもよい。

② フィールド競技について

- 跳躍競技、投てき競技で使用するマークは主催者で用意します。
- 走幅跳の一部の競技では、**A, B組ピットに分けて競技を行います**。その際、4回目以降の試技についても、ピットを変えずに行います。
- 走高跳のバーの上げ方は以下のとおりです。ただし出場する競技者との協議により、変更することがあります。

種目	種別	練習	1	2	3	4	5	
走高跳	一般・高校男子	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	以後最後の1人になる まで3cm
	一般・高校女子	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	

8. 商品名のついた衣類やバッグ類等について

競技場に商品名のついた衣類やバッグ類等を持ち込む場合は、以下の規定を守ってください。

- ベスト／レオタード
高さ4cm以内、ロゴ全体では高さ5cm以内、面積30cm²以内の長方形で1カ所。
- トップス、トレーニングウェア上衣、Tシャツ、トレーナー、レインジャケット
高さ4cm以内、ロゴ全体では高さ5cm以内、面積40cm²以内の長方形で1カ所。
- 下半身の衣類・・・高さ4cm以内、面積20cm²以内で1カ所。
- バッグ・・・面積25cm²以内で2カ所まで。

競技役員に指摘された場合は、その指示に従ってください。詳細については、「競技会における広告および展示物に関する規程」を参照してください。

9. その他

- (1) 競技中において、競技場内のスタンド下ダッグアウトからの助言（指導）は禁止します。
- (2) 競技会において競技者はビデオ、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話、もしくは類似の機器を競技場内に持ち込んではいけません。
- (3) 競技運営上、多少の競技日程変更がある場合があります。予めご了承ください。
- (4) 競技エリア内での競技者への付き添いは一切認めません。
- (5) 競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従ってください。
- (6) 競技中の事故については、主催者で応急処置はしますが、以後の責任は負いません。
 - 救急車などの緊急車両を手配する事態が起こった場合、詳細を含め大会本部にご連絡をお願いします。大会本部より車両の手配を行います。**一刻を争う事態でない限り**、大会本部及び競技場側の許可なく手配をしないでください。
 - 競技中の事故等による身体の故障の場合、医務員が応急処置を行います。事故の結果について主催者は一切責任を負いません。また治療費等は本人負担となります。（競技者保険の適用内での対応は致します。）
- (7) 更衣室は男女別の表示に従って、更衣にのみ使用してください。また更衣室には荷物を置かないでください。
- (8) 盗難防止のため、貴重品は各自で保管してください。またスタンドでの盗難・置き引きには十分注意してください。
- (9) 主催者側で預かった物品については一時保管しますが、その他のものについては一切責任を負いません。（遺失物等は、主催者側で管理します。）
- (10) ゴミ類は必ず自宅まで持ち帰ってください。（競技場及びその周辺、駅などに捨てていかないでください。）

- (11) 記録証は1部300円で発行します。希望者は1Fロビーニシ事務局窓口まで申し出てください。
- (12) 競技中に不測の事態が発生した場合は、大会本部の指示にしたがってください。
- (13) その他、不明な点は大会総務（1Fロビー事務局窓口）にお問い合わせください。
- (14) 本競技会での映像、写真、記事、記録などにおいて氏名、年齢、性別、記録、肖像、学校名などの個人情報の掲載権、使用権は主催者に属します。（エントリー申込時にご承諾のご確認をいただいております。）
- (15) 本大会で写真撮影を希望される方は、総合受付（2F正面入口エントランス スタンド玄関ホール前）で申請してください。申請のない場合の写真撮影はご遠慮ください。
- (16) 大会開催の有無は、弊社ホームページの「NISHI Athletic MEET 2017」のトップページに掲載いたします。大会当日の朝にご確認ください。<http://www.nishi.com/2017-events/>
- (17) 駒沢オリンピック公園陸上競技場開門及び閉門時刻について
開門 8:00 / 閉門 17:15（閉門時間厳守でお願いいたします。）

練習について

駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場には、補助競技場がないため、本競技場内で練習を行うことができます。練習を行う際には、事故が起きないように十分注意してください。最近競技会において練習中の事故が多発しています。

- (1) 逆走しないこと。
- (2) 走り終わってすぐに左右に曲がらない。後方を確認してから走路外に出ること。
- (3) 走路内で立ち止まらないこと。
- (4) 走路を横切るときは左右を確認すること。
- (5) お互いに譲り合って練習すること。
- (6) マーシャル・練習場系の指示に従う。
- (7) フィールド競技の練習は、競技開始前に競技役員の指示に従って行う。

練習場所と時間帯

時間帯	競技種目	練習場所	備考
8:15 ~ 9:15		トラック全周	1~3レーン
	110mH	メインストレート	8レーン
	100mH	メインストレート	7レーン
	スタート練習	メインストレート	5、6レーン
11:40 ~ 14:00		バックストレート	但し、200m競技中については、一部規制します
	110mH	バックストレート	8レーン
	100mH	バックストレート	7レーン

- ※ 使用に際しては、練習場系の指示に従ってください。
- ※ ハードル練習については、練習場系の指示に従ってください。
- ※ 事故が起きないように、十分に注意して使用してください。
- ※ 現場状況により、練習時間が変更となる場合があります。現場の競技役員の指示に従ってください。